

# 立志

志をもち  
自ら学び  
ともに高め合い  
逞しく生き抜く



令和5年10月4日(水)発行 校長 川崎 朗

## 有中最後の1年も、折り返しを迎えました!!

早いもので、今週から10月となり、令和5年度も半分が過ぎ、折り返しを迎えました。今年是有明中学校最後の年であり、この校舎で生活をするのもあと半年となります。生徒玄関に掲げられている本日のカウントダウンカレンダーでは、「閉校まで172日、学校に登校するのは106日」となっていました。有中最後の1年間もいよいよ後半、一人一人が次の段階に向かってステップアップするときです。一人一人が自分自身の志の実現に向かって今成すべきことを考えて行動すること、学級や学年が絆を深めながら集団としてのレベルアップを図ることなど、さらに前進してくれることを期待しています。

折り返しを迎えるにあたって、生徒のみなさんにぜひ大切にしてほしいことが二つあります。それは、「初心」と「惜別」です。

今年のスタートに当たって一人一人が、「1年間、自分はこうしたい」、「こんな学級、学年、学校にしたい」という思いをもって臨んだのではないかと思います。さて半分が経過しましたが、どうでしょうか？今もその思いをもっていますか？もう一度自分自身の初心を思い出して残り半分の自分自身の志を立ててほしいと思います。また、残りの学校生活は、生徒一人一人にとって有明中学校で過ごす最後の時間となります。卒業する3年生はもちろん、1・2年生にとってもこのメンバーで過ごすのは最後であり、かけがえのないものになります。ですから、残りの時間を大切に、共に過ごす仲間や先生方との出会いに感謝して別れを惜しんでほしいと思います。そして有明中で築き上げたたくさんの伝統や文化とともに、仲間や先生との絆を大切に次に向かって進んでほしいと思っています。

10月21日(土)に文化発表会があります。文化発表会は春の体育大会と並ぶ大きな行事で、学年劇や吹奏楽部などステージ発表、各学年や教科、部活動による展示作品、個人やグループでのパフォーマンスタイムなどが実施されます。その中で学級ごとに取り組む合唱コンクールは、学級の絆を発揮する絶好の機会です。一人一人が、自分のパートで全力を出すだけでなく、他のパートの音を聞き、音のバランスやハーモニーの美しさを感じながら全員で作りあげていきます。全員心が一つとなった思いの込められた合唱は、必ず聴いている人の心に届き、感動を生みます。有明中学校ではこれまでの先輩方が心に響く合唱を聴かせてくれました。義務教育の仕上げである3年生の学級の絆やそれぞれがこれから新しい人生を歩み出すことへの決意や惜別の思いが込められた合唱、2年生のこれから有中を背負っていくという強い思いが込められた合唱、1年生の勢いや元気さが込められた初々しい力強い合唱など、それぞれの学年に応じたすばらしい合唱が披露されてきました。その伝統を今年も受け継ぎ、各学級共に思いの込められた合唱をしてくれることを期待しています。保護者の皆様もご多用中とは思いますが、ぜひおいでいただき、有中生の一生懸命をみてください。

## 10月のおもな行事

- 4日(水) 読み語り
- 6日(金) 第2回英語検定
- 10日(火) 文化発表会取り組み開始
- 12日(木) 生徒会打ち合わせ
- 13日(金) 前期通知表渡し
- 17日(火) SAGAテスト(国・理・英)
- 18日(水) SAGAテスト(社・数)
- 20日(金) 文化発表会リハーサル・準備
- 21日(土) 文化発表会 弁当持参
- 23日(月) 振替休日(21日分)
- 24日(火) 教育相談開始
- 25日(水) 1年防煙教室

## 杵島武雄地区駅伝大会、頑張ってくれました

9月29日(金)に杵島武雄地区駅伝大会が、福富マイルド周回コースで開催され、本校からも男女駅伝及びロードレースに参加をしてくれました。

本校は、陸上競技部だけでなく、広く選手を集めて駅伝部をつくって、夏休みから練習を重ねてきて本番に臨みました。駅伝は全員でタスキをつなぐものであり、走り出したら、どんなに苦しくても次の人につなぐまでは辞めることはできません。選手はそれぞれの区間で一生懸命に力を出し尽くして最後までタスキをつなぐことができました。また、ロードレースでもそれぞれが自己ベストを目指して力の限り駆け抜けてくれました。参加をしてくれた選手の皆さん、本当によく頑張りました。当日応援に来ていただいた保護者や地域の皆様、本当にありがとうございました。



## 令和5年度 有明中駅伝・ロードレース出場者

## 貴重なお話を伺うことができました!

9月14日(木)に3年生を対象に佐賀県保護司会から講師をお招きして薬物乱用防止教育を行いました。薬物は決して遠いものではなく私たちの身近に迫ってきており、断る勇気の大切さをお話しいただきました。また、9月27日(水)には、本校にもご勤務いただいた前白石町教育委員で、玉泉坊住職である稲佐英明先生から本校の卒業生と一緒にいった国際ボランティアについてのお話していただくとともに有明中を巣立つ生徒たちへエールを送っていただきました。地域の皆様のご協力で、このような貴重な機会を得て本当に感謝しています。これからもよろしくお願いします。

